

# 地域づくり

## 懇談会〇〇始まる



“まちづくり”を“まぢみる”

□ あなたが生まれ、育ち、学び、営み  
老後を送る地域づくりについて

町長と語りましょう

地域の持つ力は、現在も色々な活動に結びついています。まだ眠っている潜在的な力もあります。そういう力を呼び覚ますために『まぢづくり どうまぢみる』をテーマに、2月8日会見地区の上野集落を皮切りに地域づくり懇談会がスタートしました。

地域の力ってなんだろっ？

近年、人それぞれが、個性を大切にし、自分らしく生きるための価値観を持つ時代になってきました。同じように、地域においても、その地域固有の価値観があるように思います。南部町は南北に長い地形ですが、地域ごとに異なる生い立ちで、それぞれが個性を持っています。そこに住む人たちの思いは様々ですが、同じ地域に住むことで生まれる共通の思い、共通の課題もあるように思います。

人が安らぎ、人を育み、人で賑わうまちづくりのために、これからは町民自らの責任と判断で地域を創つ



地域づくり

について語る

□ □ 坂本昭文町長



笑顔の懇談会の様子

ていくことが求められています。地域の問題を解決したり、地域で何か新しいことを始めようとする活力：それが地域の力だと思えます。それぞれの地域がこの力を持つことで元気になると、それは南部町が自治体として自立するための原動力となります。

では具体的に、地域の力とは何でしょうか。そこに住む一人一人の力？それも大きな要素でしょう。しかし何より人と人とのつながり、すなわちネットワークがどのくらい張り巡らされているかということではないでしょうか。

地域の自立が叫ばれる今、地域のことは地域で話し合い、考えることが求められています。これも自治会の役員、リーダー任せでは実現できません。一人でも多くの方が話し合いの輪に加わって、自分たちの問題として考えてみてください。